

漁況情報 No.19

平成 19 年 11 月 13 日発行

岩手県水産技術センター 漁業資源部

Tel : 0193-26-7915、Fax : 0193-26-7920、E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

*本報は <http://www.pref.iwate.jp/hp5507/> に掲載しております。

<< トピックス >>

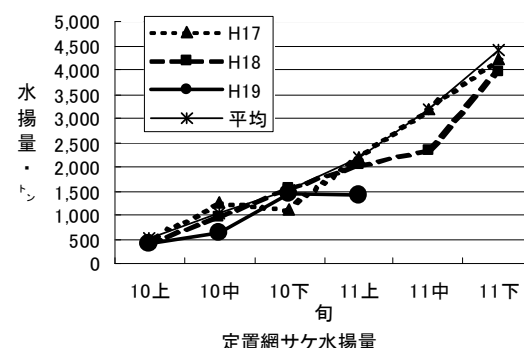
サケ(定置網)の水揚げは前年を下回りました。

サンマ(棒受網)、サワラ(定置網)、スルメイカ(イカ釣り)の水揚げは好調です。

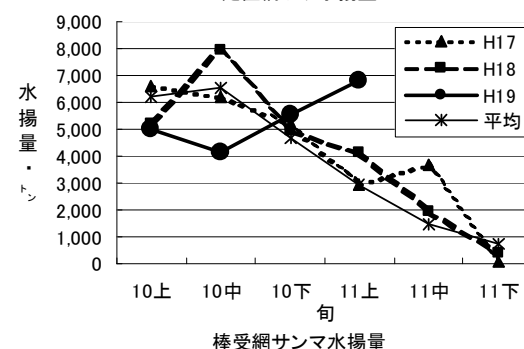
スルメイカ(底曳網)はほぼ過去 5 年平均並みです。

1. 水揚げ状況

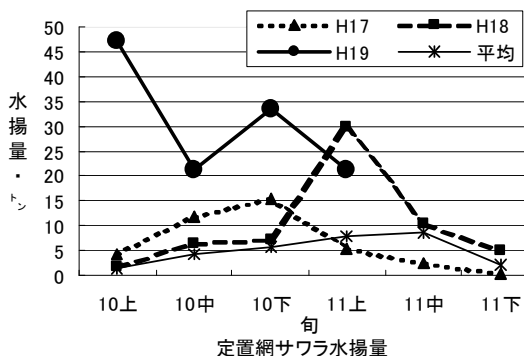
(1) サケ(定置網)は宮古、釜石を中心に水揚げがあり、11月上旬の水揚げ量は1,399トン(前年同期の69%)でした。また、11月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は2,183トンで、旬水揚げはその64%でした。年累計は4,331トン(前年同期の79%)です。



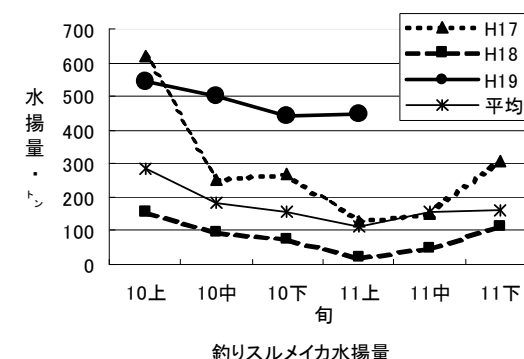
(2) サンマ(棒受網)は宮古、大船渡を中心に水揚げがあり、11月上旬の水揚げ量は6,824トン(前年同期の1.7倍)でした。また、11月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は2,923トンで、旬水揚げはその2.3倍でした。年累計は36,457トン(前年同期の92%)です。



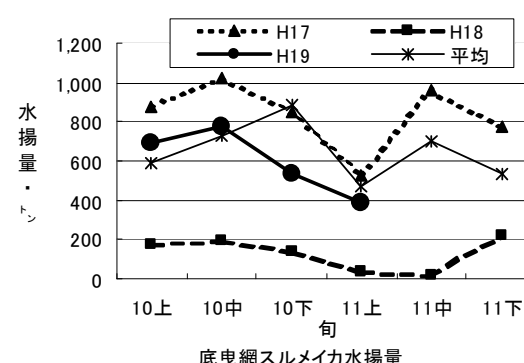
(3) サワラ(定置網)は大船渡を中心に水揚げがあり、11月上旬の水揚げ量は21トン(前年同期の72%)でした。また、11月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は7.8トンで、旬水揚げはその2.7倍でした。年累計は467トン(前年同期の3.6倍)です。



(4) スルメイカ(いか釣り)は久慈を中心に水揚げがあり、11月上旬の水揚げ量は446トン(前年同期の21.9倍)でした。また、11月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は112トンで、旬水揚げはその4.0倍でした。年累計は7,052トン(前年同期の6.7倍)です。



(5) スルメイカ(底曳網)は久慈、宮古を中心に水揚げがあり、11月上旬の水揚げ量は391トン(前年同期の11.3倍)でした。また、11月上旬の過去5年間の平均水揚げ量は470トンで、旬水揚げはその83%でした。年累計は5,077トン(前年同期の6.9倍)です。



*水揚げ状況は主要6港(久慈、宮古、山田、大槌、釜石、大船渡)の集計による。

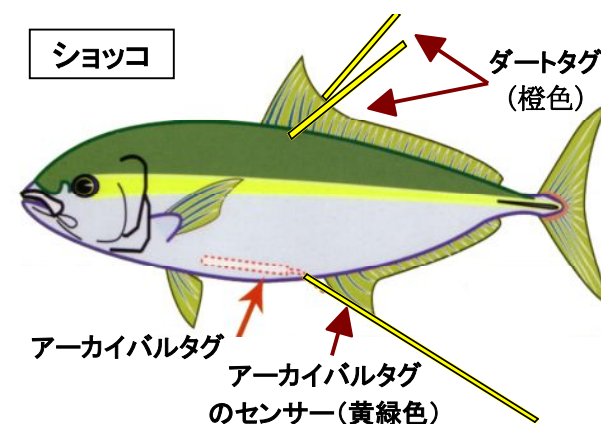
2. 調査結果、その他の情報

◎ショッコ(ブリ幼魚)標識放流について

11月7日に大船渡市越喜来の首埼付近でショッコにアーカイバルタグを付けて放流しました。このタグには時間・水温・水深・照度などのデータが蓄積されており、これらのデータを用いて、ショッコがどのような回遊をしているのか探ろうと試みています。

標識個体は腹部から長いセンサーが伸び、背鰭基部に橙色のダートタグが装着してあります。このようなショッコを捕獲した際は、当センター漁業資源部にご連絡ください。ご協力をお願い致します。

昨年度も同様の標識放流を行っておりますが、10尾放流して4尾再捕されました。ご協力ありがとうございました。



「フィッシュリィ・ネットいわて」(<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>)で、日別・市場別・魚種別の水揚げ状況、定地水温などを検索できますので、こちらもご活用下さい。